

Protest

Event: 燃ゆる感動 かしま国体セーリング競技会 JAPAN National Sports Festival Sailing Race Number: 3
Hearing Schedule: 2023-10-10

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 09: ILCA7級 - 成年男子 - 18 富山 1118 - 富山 - 沢田 二二男

ILCA7級 - 成年男子 - 32 島根 1132 - 島根 - 大国 明太郎

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

オブザーバーとして埜島凧咲（県番号18の監督）が出席した。

FACTS FOUND

風速：7m、波高：0.7m 成年男子ILCA7 第3レース第4レグにおいて

艇18はスターボードタックのクロスホールドでレイラインの0.5艇幅風上で上マークをフェッチングしていた。

艇32はポートタックのクロスホールドを帆走していた。

艇32は艇18との距離が4艇身となった時にラフを開始した。

艇32がタックを完了した段階で艇32のトランサムと艇18のバウの距離は50cmであり、艇32と上マークまでの距離は4艇身であった。

この直後、艇18は15度ラフした。

その後、両艇はオーバーラップすることなく上マークを回航した。

両艇に接触はなかった。

いずれの艇もペナルティーを履行していない。



CASE 9 見取り図.JPG 1.52 MB

Diagram: Protest Committee diagram attached

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY**Rules:**

艇32はタックを完了し航路権を取得した際、艇18に対し初めに避けているためのルームを与えていたので規則15に違反していない。艇32は上マークのゾーンの外でポートタックからスターボードタックに風位を越えそれによりマークをフェッチングしたので規則18.3に違反していない。両艇に規則違反はなかった。

DECISION

抗議を却下する。

Date & Time: 2023-10-10 16:28 JST

PROTEST COMMITTEE

Committee Type Protest Committee

Chaired By: Hirofumi Fujii (JPN)

Committee Members: Yasumasa Yamaguchi (JPN), Toshio Nakamura (JPN)

Printed: 10 Oct 17:53